

目次

ブートデバイスの選択およびコンソールの切替 (DIPSW 設定)	3
--	---

ブートデバイスの選択およびコンソールの切替 (DIPSW 設定)

MA-E3xxには、

- ブートデバイス
- ブートモード (rootfs 選択)
- コンソール (Serial Console)

を設定するための、4極DIPSWがついています。下図の“CONFIG”のシルクの下にあります。



左から 1,2,3,4 となっており、下側に倒すと“ON”□上側に倒すと“OFF”となります。それぞれの組み合わせにより、下記の設定となります。

DIPSW				設定			
1	2	3	4	ブートデバイス	ブートモード(rootfs選択)	Filesystem	コンソール
OFF	OFF	-	OFF	SPI Flashブート	NAND Flash(切り戻し有) ¹⁾	squashfs	-
ON	OFF	-	OFF	□	NAND Flash(切り戻し無)	squashfs	-
OFF	ON	-	OFF	□	USB (/dev/sda1) ²⁾	ext4	-
ON	ON	-	OFF	□	bootloader menu	-	-
-	-	-	ON	MMCブート	-	-	-
OFF	ON	-	ON	□	SDカード(/dev/mmcbk0p2) ³⁾	ext4	-
-	-	OFF	-	-	-	-	RJ-45 (CONSOLE)
-	-	ON	-	-	-	-	DSUB-9 (PORT0)

¹⁾

WatchDogTimerにより起動を監視し、起動しなかった場合、別の面のファームウェアで起動します

²⁾

v2.1.7 まで、間違えて SDカード (/dev/mmcbk0p2) になっています。

³⁾

第一パーティション(/dev/mmcbk0p1)は bootloader を配置するため□FAT16 になります。

From:

<https://wiki.centurysys.jp/> - **MA-X/MA-S/MA-E/IP-K Developers' WiKi**

Permanent link:

https://wiki.centurysys.jp/doku.php?id=mae3xx_ope:boot_select:start

Last update: **2023/04/11 19:35**

